

整経 (せいけい)

畳縁で使用する縦糸を巻く工程。



整経機



ビーム

縦糸の配列はすべて順番が決まっています。必要な巾、長さを「整経機」と呼ばれる機械で巻きつけます。主に、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエステル糸を扱っております。

ビームに糸を巻く

巻き付けた糸は織機に移動できるように「ビーム」と呼ばれるドラム状のものに巻きとりまします。糸の張りは、職人の手で確認しながら丁寧に巻きます。

使用する糸の種類



ポリエチレン



ポリプロピレン



ポリエステル



製織のアレコレ

糸のつなぎ替え、糸の張り、織機の修理など、手作業で行なっています。糸の張りは、気温や湿度、縦糸の大きさによって変わるので、職人の手と経験で糸の張りを調節します。



縦糸つなぎ

織機にセットした縦糸どうしをつなぐ工程。すべて正しい順序でつなぐには、高い技術が必要です。機織りさんの腕の見せどころ！



箴 (おさ)

織物の縦糸をそろえ横糸を押し詰めて織り目を整えるための、織機の付属具。



紋紙 (もんがみ)

織機に動きを指示するもの。第一工場のみ使用。第二工場は紋紙を使用せずデータを使っています。



出荷検査

仕上がった畳縁に傷や汚れが無い、手触りと目視で確認しながら製反します。職人の厳しいチェックにより品質を守っています。



保証紙

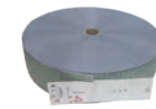
畳屋さんにお送りする畳縁には保証紙を付けます。



中にはこんな可愛い保証紙も。



反物

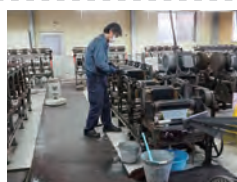


丸巻

畳屋さんにお送りする際に反物や巻物の形状に巻きます。

艶付け

綿糸の艶付け工程。



艶付け加工

綿糸に強度と光沢を出すため、コーンスターチに付け、ロウで磨いて毛羽を取ります。手間ひまをかけて美しい綿糸に仕上がります。

ブラシ

何個ものブラシで毛羽を取ります。艶付け加工前と加工後の手触りを比べると、その違いに感動します。

綿糸を使用した畳縁

ほどよい光沢と織物ならではの優しい風合いをお楽しみいただけます。



ラン

縦糸に“綿”、横糸に“麻”を使用した畳縁。

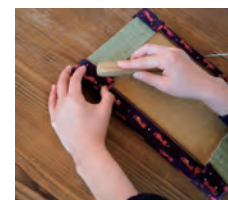


FACTORY TOUR 工場見学

高田織物株式会社では、10名以上の団体様を対象に工場見学および体験工房のご予約を承っております。

畳縁ができあがるまでの工程を間近でご覧いただける見学コースや、実際に畳縁を使ってミニ

畳を作る体験工房など、学びと楽しさのある内容をご用意しております。ぜひお気軽に電話にてお申し込みください。



詳細はこちら





FLAT 児島本店

(高田織物(株)敷地内)

〒711-0904岡山県倉敷市児島唐琴2-2-53
TEL 086-477-6777 FAX 086-477-6778
営業時間:10:00~15:00 有
定休日:日曜&祝祭日(土曜日は不定休)

【アクセス】電車で瀬戸大橋線JR児島駅下車→車で
国道430号線 玉野方面 約15分 路線バスでJR児島駅前4番
のりば 下電バス王子が丘線→唐琴町停留所 下車 徒歩約1分
車で岡山から約50分・倉敷から約40分・児島I.C or 水島I.C
から約20分

FLAT
TATAMI-BERI FACTORY SHOP



FLAT 倉敷美観地区店

(日本郷土玩具館内)

〒710-0046岡山県倉敷市中央1-4-16
TEL/FAX 086-435-0014
営業時間:10:00~17:00 無
定休日:年末年始、不定休あり

【アクセス】倉敷駅より徒歩15分



FLATネットショップ

Instagram



FLAT児島本店



FLAT倉敷美観地区店

高田織物株式会社

〒711-0904岡山県倉敷市児島唐琴2-2-53
TEL 086-477-7162 FAX 086-477-6620
E-mail:info@ohmiyaberi.co.jp
<https://ohmiyaberi.co.jp/>

畳ベリファクトリーショップ フラット
<https://flat-kojimaberi.com/>



《 岡山県ブース出展事業者 》

高田織物株式会社

担当者	営業企画部 水船 芳浩
所在地	〒711-0904 岡山県倉敷市児島唐琴 2-2-53
TEL/FAX	086-477-7162 / 086-477-6620
E-mail	yoshi@ohmiyaberi.co.jp
URL	http://www.ohmiyaberi.co.jp
Instagram	https://www.instagram.com/flat_kojimaberi/

畳縁を伝統文化からポップカルチャーへ

畳縁と畳縁プロダクト



ポリエチレンやポリエステルなどで製造される畳縁は、日本固有の織物です。

高田織物は明治時代の創業以来、伝統を守りつつ進化を続け、畳縁は畳だけでなく手芸や多様なプロダクトに活用され、異業種との連携も広がっています。